

# グローバルヒストリーから 見た世界秩序の再考

日本国際政治学会編

序論 グローバルヒストリーから見た世界秩序の再考……秋	田	茂
外務卿副島種臣と日露領土交渉……………	醍	龍馬
ヴィットとアジア市場……………	左	幸村
越境する海軍と二〇世紀初頭の帝国秩序……………	大	井知範
近代アジアにおける越境する革命家の「旅」と都市……………	鬼	丸武士
「国民外交」における「中心」性と「周辺」性……………	中	村信之
イギリス帝国の「福祉国家」構想……………	佐	藤滋
一九五六年基本法とフランス植民地帝国の変容……………	池	田亮
国境を越える学生モビリティと高等教育分野における ヨーロッパ地域協力の歴史的展開……………	小	畑理香
〈書評論文〉		
翻訳、文化、人間——柳父章と国際関係研究……………	芝	崎厚士
〈書評〉		
キャサリン A. ゴーディ著		
『キューバの生きたイデオロギー』……………	森	口舞
林載桓著		
『人民解放軍と中国政治』……………	浅	野亮